障害者自立支援機器 シーズ・ニーズマッチング交流会 2 0 2 0

公益財団法人テクノエイド協会

The Association for Technical Aids(ATA)

主な事業内容

◇設立:昭和62年(1987年)4月設立 ◇理事長:大橋謙策

(目的)

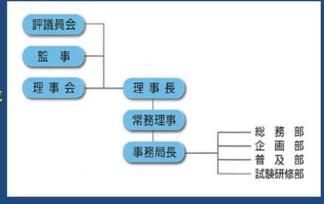
福祉用具に関する調査研究及び開発の推進、福祉用具情報の収集及び提供、福祉用具関係 技能者の養成 並びに 義肢装具士に係る試験事務等を行うことにより、福祉用具の安全かつ 効果的な利用を推進し、障害者及び高齢者の福祉の増進に寄与することを目的としている。

(厚生労働大臣指定)

義肢装具士法による指定試験機関

(事業内容)

- 1. 義肢装具士国家試験の実施
- 2. 認定補聴器技能者、福祉用具プランナー等の人材育成
- 3. 補装具・福祉用具等の情報収集及び提供
- 4. 福祉用具・介護ロボットの開発・普及に関する事業
- 5. 福祉用具の臨床評価(QAP)
- 6. 福祉用具の標準化に関する事業 (JIS T1020 原案作成団体 / ISO9999 国内審議団体)
- 7. 福祉用具に関する調査研究事業
- 8. その他、福祉用具の開発・普及に係わる業務



障害者の福祉機器に関する主な事業について

- ・シーズ・ニーズマッチング強化事業
- ・生活便利用具(自助具)データベース
- ・福祉用具ニーズ情報収集・提供システム

The Association for Technical Aids(ATA)

.

シーズ・ニーズマッチング強化事業

【目的】

ユーザーが真に必要とする 実用的な機器開発がされるよう、試作機等を用いて 利用が想定されるユーザーと 開発側が意見交換を行う場を設けると共に、効果的なモニター評価を行う機会等を創出すること。

交流会では、開発企業等が 試作中又は改良を予定とする自立支援機器を持ち込み、障害者及び介護者をはじめとした 医療・福祉専門職、支援機器関連学会の会員、開発支援機関、行政等が意見交換等を行う。

シーズ・ニーズマッチング交流会の開催

ニーズを持つグループ 想定ユーザー

肢体、視覚、聴覚、知的、精神、 発達障害等の障害者

- 障害当事者
- •家族、介護者
- 当事者団体 支援者団体
- 在宅、施設
- 特別支援学校
- 行政、職能団体 等

く現状>

相談できるメーカーが近くにいない ニーズと製品がマッチしていない 価格が高額

入手や使用方法が分からない 等

障害者 自立支援機器

シーズとニーズ マッチング

(マッチングの推進・強化)

開発支援機関

- •ATA(テクノ) / 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
- ・NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)
- •NICT(情報通信研究機構) ···

産学官交流の促進、基礎及び応用研究の推進、 支援機器の開発、成果報告、利活用報告 等

シーズを持つグループ 開発•研究

シーズを持っている企業等

- ・ 開発事業の採択企業
- ・ 開発中の企業
- ・ 開発を計画している企業
- 研究機関
- 大学
- ・ 地域の産業振興当局 等

く現状>

ユーザーのニーズが分からない 適用となる者を明確にしたい モニター実証先がない 技術中心の製品開発となりがち 販売促進が難しい 等

支援機器分野への新たな企業の参入促進

障害者が使いやすい機器の製品化・普及を図る

今年度の交流会について

例年、東京、大阪、福岡の3会場にて開催していたが、 新型コロナウィルス感染拡大防止のため、



会場開催は東京開催のみ実施し、また、出展企業は昨年 の半数の50社に限定して行う。



シーズ・ニーズマッチング強化事業

シーズ・ニーズマッチング交流会2020

ユーザー側が持つニーズと開発側が持つシーズのマッチングを図ることを目的として、Web会場、東京会場の計6日間のシーズ・ニーズマッチング交流会を開催する。

【Web開催】

- ■開催日 令和2年12月1日(火)~4日(金)
- ■時間 10:00~17:00
- ■会場 テクノエイド協会交流会専用HP内
- ■併催イベント 特別講演、機器開発及び利用報告、ATAサテライトの報告 ニーズの発信と機器活用の好事例と失敗談 バイオデザインを活用した支援機器開発 機器開発におけるモニター評価の講演 人場無料

【東京開催】

- ■開催日 令和3年2月9日(火)~10日(水)
- ■時間 13:00~17:00/9:00~15:00
- ■会場 TOC有明 4F コンベンションホール
- ■併催イベント 支援機器開発機関の事業紹介、

機器開発及び利用報告、開発促進事業成果報告 ニーズを踏まえた機器開発 特別イベント 他

The Association for Technical Aids(ATA)

Web開催の交流について

- ◆ 出展企業による企業及び出展機器の紹介動画の配信
- ◆ リアルタイムによる講演、セミナーの配信
- ◆ Zoomを利用してニーズとシーズの交流を促進

Web開催中はオンラインを活用し、マッチングを集中的に行う。

また、動画等を活用し、東京開催へ繋げることとする。







東京開催

入退場自由

50企業・団体

東京開催の交流場面













The Association for Technical Aids(ATA)

9

【変更】

- •シーズ・ニーズマッチング交流会 2020
- 東京開催は、Web開催に変更となりました。
- 令和3年2月9日(火) 13:00~
- ▶ ~10日(水) 17:00
- テクノエイド協会 交流会専用サイト